

教科(科目)	保健体育(保健)	単位数	1単位	学年(コース)	2学年（全クラス）
使用教科書	大修館書店 『現代高等保健体育』				
副教材等	大修館書店 『現代高等保健体育ノート』				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

○グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）
～卒業までにこのような資質・能力を育みます～
① 主体的に課題を見つける感覚を養い、自ら学び、解決策を創造する資質・能力と産業社会で求められる倫理観と規範意識を育成します。
② 生涯にわたって学び続ける意欲を養い、新たな産業に柔軟に対応する自己指導力を育成します。
③ 国際的視野に立って考える姿勢を養い、地域の発展と豊かな暮らしに貢献するために必要な思考力、発想力を育成します。
○カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）
～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～
① 共通教科の学びを強化して、基礎学力の定着を図ります。
② 工業高校で学ぶ基本的な知識や技術を習得し、課題研究や新しいIT技術について、主体的な学び方と実践する場を設定します。
③ 将来、国内・国際社会で活躍するために必要なコミュニケーション能力や英語力の向上を図り、多様な価値観を持つ仲間との協働的学習を行います。

2 学習目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。
(1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
(2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
(3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

3 指導の重点

地域産業を支える人材として、意欲的に職業生活を営むために必要な心身を養うために、
① 健康を考える視点を養い、現代の疾病・感染症・精神疾患・生活習慣の現状と課題を知り、生涯にわたり健康を保持増進するための適した行動が取れるようになることを目指します。
② 安全な社会生活について理解を深め、応急手当を適切に行う技能の習得を目指します。

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けている。	・ 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。	・ 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養おうとしている。

5 評価方法

評価方法	各観点における評価方法は次とおりです。		
	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
	以上の観点を踏まえ、 ・ 授業での取り組み ・ 課題の提出 ・ 定期考査 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・ 授業での取り組み ・ 課題の提出 ・ 定期考査 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・ 授業での取り組み ・ 課題の提出 ・ 定期考査 などから、評価します。

6 学習計画

月	単元名	領域	教材名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	3単元 生涯を通じる 健康	リエンテーション	『現代高等保健 体育』 『現代高等保健 体育ノート』	・ 授業における注意事項や確認事項、シラバスの説明	10	・ 取り組みの様子 ・ 課題の提出 ・ 定期考査
5		01 ライフステージと健康		① ライフステージと死亡や病気 ② 各ライフステージにおける健康課題とその支援		
6		02 思春期と健康		① 思春期の体と健康 ② 思春期の心と健康		
		03 性意識と性行動の選択		① 性意識とその尊重 ② 性に関する情報と性行動		
		04 妊娠・出産と健康		① 受精・妊娠・出産 ② 母子保健サービスの活用		
		05 妊娠法と人工妊娠中絶		① 家族計画の意義と避妊法 ② 人工妊娠中絶		
		06 結婚生活と健康		① 結婚生活の基盤となる心身の発達 ② 結婚生活と家族の健康		
		07 中高年期と健康		① 加齢による変化と健康 ② 高齢者の健康を支える取り組み		
		定期考査				
7	3単元 生涯を通じる 健康	08 働くことと健康	『現代高等保健 体育』 『現代高等保健 体育ノート』	① 働くことと健康のかかわり ② 働き方と健康問題の変化	15	・ 取り組みの様子 ・ 課題の提出 ・ 定期考査
8		09 労働災害と健康		① 労働災害とその要因 ② 労働災害の防止		
9	4単元 健康を支える 環境づくり	10 健康的な職業生活		① 職場における取り組み ② 仕事と生活の調和		
10		01 大気汚染と健康		① 大気汚染の原因と健康影響 ② 大気にかかわる地球規模の問題		
		02 水質汚濁、土壌汚染と健康		① 水質汚濁とその健康影響 ② 土壌汚染とその健康影響		
		03 環境と健康にかかわる対策		③ 大気汚染、水質汚濁、土壌汚染のかかわり ① 環境汚染の防止とその対策		
		04 ごみの処理と上下水道の整備		② 産業廃棄物の処理と健康 ① ごみの処理の現状		
11		05 食品の安全性		② 安全で良質な水の確保 ① 食品の安全性と健康		
		06 食品衛生にかかわる活動		② 食品の安全性に関する今日的課題 ① 食品の安全性の確保		
		定期考査		② 食品の安全と私たちの役割		
12	4単元 健康を支える 環境づくり	07 保健サービスとその活用	『現代高等保健 体育』 『現代高等保健 体育ノート』	① 保健行政の役割 ② 保健サービスの活用	10	・ 取り組みの様子 ・ 課題の提出 ・ 定期考査
1		08 医療サービスとその活用		① 医療の供給と医療保険 ② 医療機関と医療サービスの活用		
2		09 医薬品の制度とその活用		① 医薬品の種類と使用法 ② 医薬品の副作用と安全性を守る取り組み		
3		10 さまざまな保健活動や社会的対策		① 健康を支える保健活動と社会的対策 ② 保健活動や社会的対策への住民の理解		
		11 健康に関する環境づくりと社会参加		① 健康と環境づくり ② 環境づくりへの社会参加と情報の活用		
		定期考査				

計35時間 (50分授業)

7 課題・提出物等

- ・ 保健体育ノートを各学期末考査終了後に提出してもらいます。評価に大きく関わりますので必ず提出してください。

8 担当者からの一言

- ・ 自分の生涯にわたる健康について考える大切な機会ととらえて授業を受けてください。
- ・ 板書事項や受講内容をノートに丁寧に記載しながら授業を受けてください。(各学期末考査後に提出)